



英語大会



RECITATION & SPEECH CONTEST

日時・会場

事前収録動画による
録画配信

配信期間

2023年
2月上旬から約1ヶ月間配信予定

参加資格

同志社法人内の小学生・中学生・高校生、新島学園の中学生・高校生、及びヴォーリズ学園の中学生・高校生を対象。過去の当大会で、最優秀賞を受賞したことのない者。なお、国際学院国際部の生徒は大会出場時の学年で応募すること。

発表部門

小学生の部

中学生の部

Recitation Section(暗唱の部) Speech Section(スピーチの部)

D部門 Domestic Division

I部門 International Division

高校生の部

Speech Section(スピーチの部)

D部門 Domestic Division

I部門 International Division

※部門の区分

I部門

- ① 満6歳の誕生日以後に、通算1年以上または継続して6か月以上、英語圏に居住した者
- ② 海外での居住地が英語圏以外であっても、6か月以上、現地のインターナショナル・スクールやアメリカン・スクールに在籍した者

D部門

I部門以外の者が対象

発表内容

- 小学生の部は指定文章とする。2分以上3分以内の長さとする。
- 中学生の部、高校生の部については、各部門ともにテーマは設けない。発表するタイトルは各自自由設定とする。なお、Recitationは未発表の題材を使用するものに限る。また、出典を明記すること。Speechは自作、未発表のものに限る。Recitation、Speechともに4分以上5分以内の長さとする。
- 各sectionで使用する言語は英語とする。
- 他者の文章・記事、WEBサイトなどを参考にした場合、もしくは引用した場合、その出典を明示すること。

出場者数

同志社法人内の各学校から小学生の部3名以内、中学生の部3名以内、高校生の部3名以内、新島学園から中学生の部1名、高校生の部1名、ヴォーリズ学園から中学生の部1名、高校生の部1名が出場。
なお、中学生の部、高校生の部においてはD部門・I部門ごとの制限を設けない。

応募方法

同志社法人内の各学校は応募資料を各学校運営委員まで提出。
新島学園、ヴォーリズ学園は応募資料を各学校担当教諭まで提出。

応募資料 ①所定の応募用紙 ②英文の発表原稿

応募資料については同志社法人内各学校は各学校運営委員、新島学園およびヴォーリズ学園は各学校担当教諭から受け取ってください。

応募締切

2022年10.17(月)~11.4(金)

〈各学校から法人事務室への提出締切:2022年11月25日(金)17時まで〉

運営委員

反田 任(同志社中学校・高等学校教諭)
出田 涼子(同志社中学校・高等学校教諭)
瀬尾 治興(同志社香里中学校・高等学校教諭)
藤原 涼(同志社香里中学校・高等学校教諭)
諸岡 健二(同志社女子中学校・高等学校教諭)

長谷川 晃仁(同志社女子中学校・高等学校教諭)
Simon Goddard Weldon(同志社国際中学校・高等学校教諭)
James Kenmp(同志社国際中学校・高等学校教諭)
中川 好幸(同志社小学校教諭)
振本 ありさ(同志社小学校教諭)

青田 忍(同志社国際学院教諭)
勝山 沙織(同志社国際学院教諭)
柳井 望(法人事務部長)

立石杯

第12回 同志社

英語大会

RECITATION & SPEECH CONTEST



大会趣旨

同志社は、新島襄による1875年の創立以来、建学の精神の一つに「国際主義」を掲げ、良心を手腕に運用し国際社会で活躍する人物の養成に努めてきました。同志社法人内中学校・高等学校では、学校法人同志社社友であった故立石信雄氏からの寄付金（立石ファンド）を基に特色ある国際主義教育を展開し、英語能力の向上を図るとともに国際感覚豊かで国際社会に貢献できる生徒の育成を目的として、各種プログラムを実施してきました。

そのプログラムの一環として、第12回目となる英語大会を開催いたします。英語はそれを習得すること自体が目的ではなく、あくまで意思を伝えるための手段です。他者の前で発表を行うことを通じて、相手に理解してもらえる実践的な英語力の向上を目指します。

今年度も、法人内という枠を超え、新島学園とヴォーリズ学園にもご参加いただけます。教育環境の異なる生徒同士が競い合い、お互いが刺激されることにより、少しでも英語に興味を持つ生徒が増えることを期待しています。また、本大会に小学校、国際学院初等部・国際部の生徒も出場します。初等教育段階から英語能力を高める契機となることを期待しています。

より多くの皆さんがこの大会に参加されることを願っています。

大会概要

- Opening Ceremony
- 開会
- 礼拝(聖書朗読ならびに祈祷)
- 総長挨拶
- 大会説明

審査基準

中学生の部 | Recitation Section(暗唱の部)

Presentation, Pronunciation and Intonation, Memorization, Time Limit

中学生の部・高校生の部 | Speech Section(スピーチの部)

Presentation, Pronunciation and Intonation, Content, Time Limit

※小学生の部においては、審査は行わない。

審査委員…同志社大学より教員2名、同志社女子大学より教員1名

Recitation & Speech

小学生の部

中学生の部

Recitation Section(暗唱の部)

D部門 Domestic Division

Speech Section(スピーチの部)

I部門 International Division

高校生の部

Speech Section(スピーチの部)

D部門 Domestic Division

I部門 International Division

表彰

小学生の部… 賞状と副賞(盾)

中学生の部・高校生の部

最優秀賞(立石賞)

立石杯授与
賞状と副賞(海外留学奨励金5万円)

優秀賞

各部門1名 賞状と副賞(海外留学奨励金3万円)

優良賞

各部門1名 賞状と副賞(海外留学奨励金1万円)

参加賞

参加者全員
記念品など(図書カード3千円分/同志社グッズ)

- Closing Ceremony
- 結果発表および講評
- 閉会

※最優秀賞(立石賞)は、高校生の部を対象として選考します。また、立石杯には、リボンに受賞者の学校・学年・氏名を記名のうえ、各学校において1年間保管します。

※ホームページで入賞者及び入賞作品を発表します。

著作権の 取扱いについて

大会当日のスピーチ原稿については、著作権を放棄したものとします。また、発表の音声・映像の著作権は、学校法人同志社に帰属するものとします。パンフレット・Webでの公開を通して一人でも多くの方々にスピーチを知ってもらいたいという理由からです。